

令和元年度 学校関係者評価委員会報告書

学校法人アリス国際学園 専門学校アリス学園学校関係者評価委員会は、令和2年2月26日に令和元年度学校関係者評価委員会を開催し、「令和元年度自己点検・評価報告書」に基づいて、学校関係者評価を実施しましたので以下のとおり報告いたします。

令和元年3月31日

学校法人 アリス国際学園
専門学校 アリス学園
学校関係者評価委員会

1 学校関係者評価委員

【地域住民代表兼学識経験者】

委員長

宮崎 忠夫 氏 (金沢市伏見台町会長・元石川県立金沢伏見高等学校長)

【保育施設代表】

前田 武司 氏 (社会福祉法人額小鳩保育園理事長兼統括園長)

【高等学校代表】

山下 一夫 氏 (学校法人藤花学園金沢龍谷高等学校長)

【介護施設代表】

中野 明和 氏 (医療法人社団仁智会 金沢南ケアハウス施設長)

【保護者代表】

太田 京子 氏 (介護福祉学科在学生保護者)

【卒業生代表】

藪内 雅也 氏 (専門学校アリス学園同窓会会長)

2 評価項目ごとの学校関係者評価委員からの評価・意見

項目	評価・意見
1 学校の教育目標	・特に問題なし
2 本年度に定めた目標や計画	・特に問題なし
3 - (1) 教育理念・目標	・特に問題なし
3 - (2) 学校運営	・新たな日本語学校の開設で、3校の運営となったが今後も引き続き学校運営に努力願いたい。 (宮崎委員長)

3 - (3) 教育活動	<ul style="list-style-type: none"> ・介護福祉学科は、留学生の占める割合が年々高くなってきており、介護福祉士国家試験対策等にこれまで以上の取組をお願いしたい。 また、教職員の能力開発のための研修について、次年度は改善方策に基づき改善して頂きたい。 <p style="text-align: right;">(宮崎委員長)</p>
3 - (4) 学修成果	<ul style="list-style-type: none"> ・国際ビジネス学科において、在留資格の更新に必要な在籍及び学生生活の管理を強化し、退学率の低減に向け努力して頂きたい <p style="text-align: right;">(宮崎委員長)</p>
3 - (5) 学生支援	<ul style="list-style-type: none"> ・保護者の立場として、留学生と一緒に学ぶことに対して特に違和感はなく、娘も楽しく学生生活を送っており、今後も学生支援をお願いしたい <p style="text-align: right;">(太田委員)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・卒業生への支援体制について、高校では特に行ってはいないが、ファローアップ調査は実施している。 <p style="text-align: right;">(山下委員)</p>
3 - (6) 教育環境	<ul style="list-style-type: none"> ・特に問題なし
3 - (7) 学生の受入れ募集	<ul style="list-style-type: none"> ・高校卒業後に介護福祉学科へ入学する日本人学生の募集を強化して頂きたい。(藪内委員) ・大学進学希望者が多い中、高校卒業後、介護施設へ就職し働きながら資格取得を目指す生徒もいるので、高校・高校生への募集活動に当たっては、専門学校へ進学するメリットをこれまで以上にPRが必要である。 <p style="text-align: right;">(山下委員)</p>
3 - (8) 財務	<ul style="list-style-type: none"> ・特に問題なし
3 - (9) 法令の遵守	<ul style="list-style-type: none"> ・特に問題なし
3 - (10) 社会貢献・地域貢献	<ul style="list-style-type: none"> ・学生には毎年、花見や清掃活動等の町内会活動に参加して頂いており、今後も町内会をはじめとする地域との協力体制をより一層深めて頂きたい。 ・町内会や外部団体に校舎を開放して頂き、ありがたい。 <p style="text-align: right;">(宮崎委員長)</p>
3 - (11) 国際交流	<ul style="list-style-type: none"> ・特に問題なし
4 学校評価の具体的な目標や計画の統合的な評価結果	<ul style="list-style-type: none"> ・全般的に良く「自己点検・自己評価」を実施されている。今後も学校の質の保証と向上により一層取組んで頂きたい。